

# 中目黒駅周辺地区整備計画改定素案の概要

## 1. 改定のポイントとこれからの街づくりの方向性

中目黒駅周辺地区における街づくりの計画は、整備構想（平成23年3月改定）と整備方針（平成24年3月）、そして今回の改定対象である整備計画から構成されています。

構想・方針や関連計画を踏まえつつ、新たに歩行者や滞在者の動向・アンケート・関係者ヒアリングなどの調査や検討を行い、整備計画改定のポイントを3点としました。

**ポイント1**：地域関係者等の意向をきめ細やかに反映      **ポイント2**：ソフト分野の充実  
**ポイント3**：周辺地域との連携と幅広い情報発信

また、区内及び周辺の様々な環境変化や将来動向を見据えて、これからの街づくりの方向性を次の5つにまとめました。

人の集まる拠点ごとの魅力をつなぎ、地区の魅力・活力を高める街づくり

活気ある生業の場と、落ち着いた暮らしの場の共存・調和を図る街づくり

文化・芸術を通じて、人々のつながりが生まれる街づくり

子どもからお年寄りまで、誰もが安心して快適に暮らし続けられる街づくり

街の持続的な発展を支える、様々な主体が手を取り合う街づくり

## 2. 街づくりのテーマ

整備構想に掲げる地区の将来像「地区の個性を活かした 文化の創造ができるまち なかめぐる」の実現を目指し、街づくりの方向性を踏まえて、これからの街づくりのテーマを新たに設定しました。

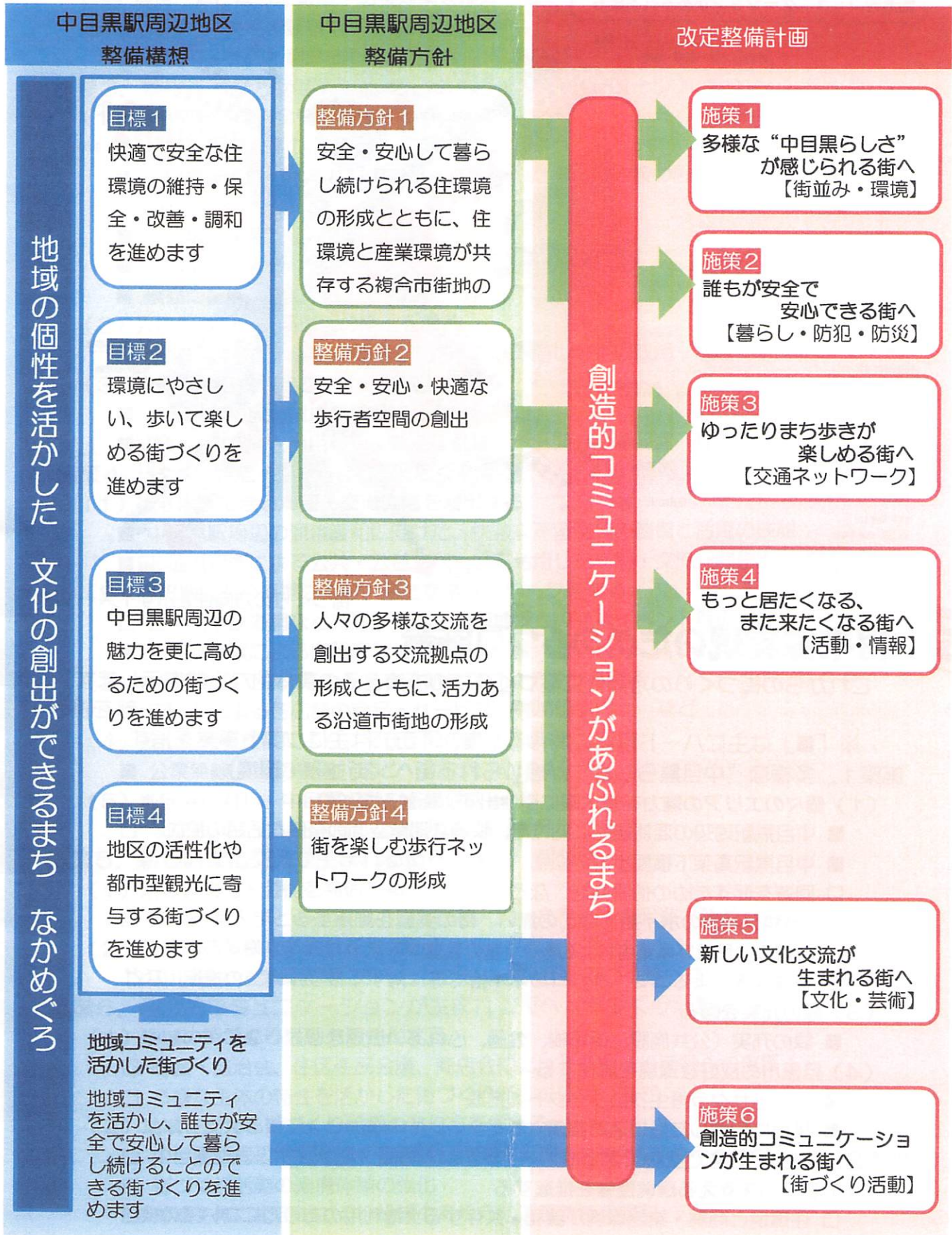
街づくりのテーマ：創造的コミュニケーションがあふれるまち



地域の個性を活かし、住民、地域関係者、大学、来街者等が、音楽、美術、デザイン、新たな働き方やライフスタイル等、多様な文化を創造できる街づくりを目指します。

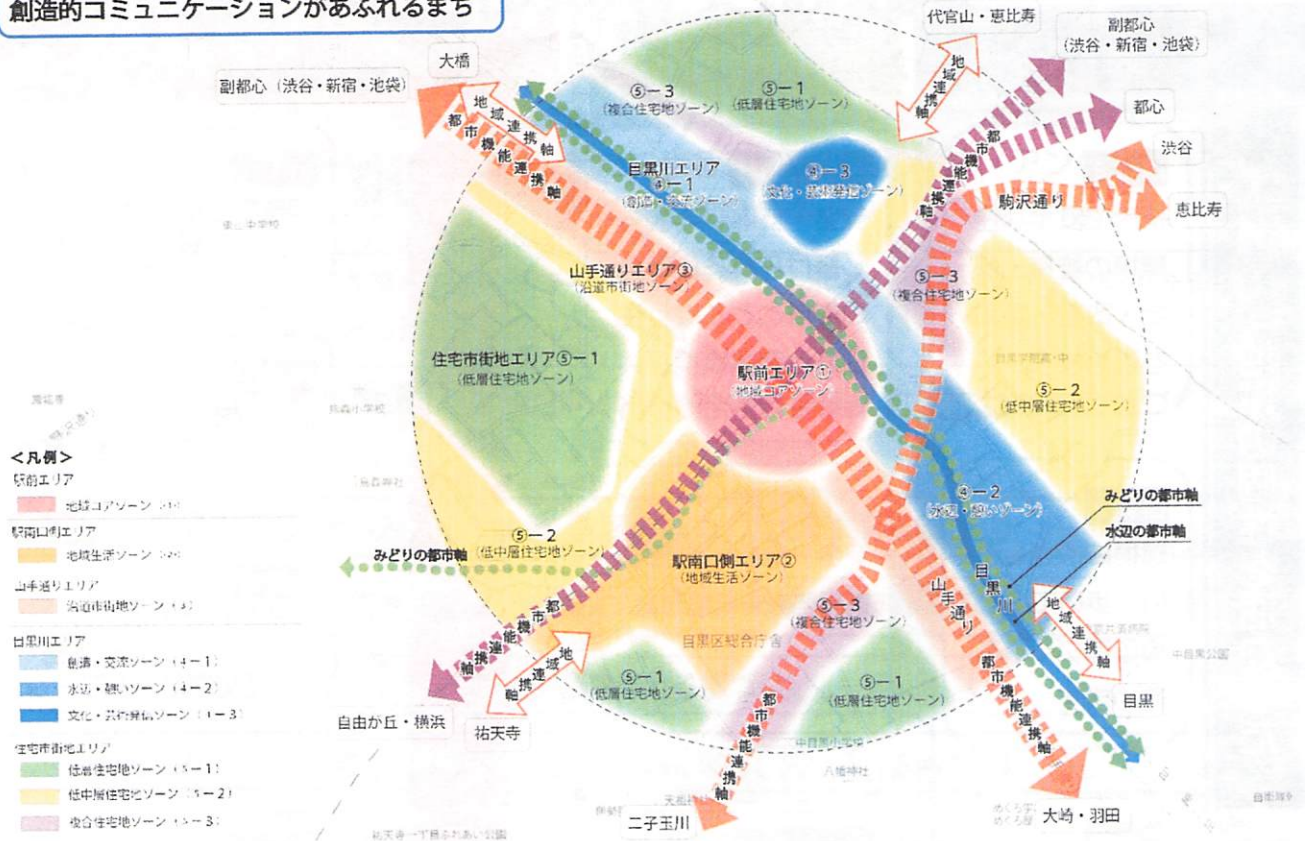
様々な人びとと快適な街とが心地よく響き合う、そんな中目黒を目指していきます。

### 3. 整備計画の構成



## 4. 街づくりの方向性

これからの街づくりのテーマ：  
創造的コミュニケーションがあふれるまち



街づくりの方向性を示すイメージ図

## 5. 将来像実現のための6つの施策

これからの街づくりの方向性に基づく6つの施策とその具体的な事業を示します。

(一部を例示)

※「■」は主にハード整備に関わる事業、「□」は主にソフト事業を指す  
**施策1. 多様な“中目黒らしさ”が感じられる街へ (街並み・環境)**

(1) 個々のエリアの魅力を最大限に引き出す、街並みづくり

- 中目黒駅周辺の混雑緩和に向けた、快適な滞留空間の整備と活用の検討
- 中目黒駅高架下横断歩道の拡幅
- 回遊を促すための情報発信 など

(2) ごみやタバコのポイ捨てなどの無い、街の美観を維持する

- 地域の住民及び事業者による清掃活動の促進
- 地域連携によるゴミ・タバコのポイ捨て等に対するモラル向上の推進 など

(3) 緑の充実を図る

- 緑の充実 (公共施設、街路樹、公園、ふれあい広場など) など

(4) 目黒川の良好な環境を維持する

- めぐる桜再生プロジェクトの推進
- 環境に配慮した沿川道路整備 など

**施策2. 誰もが安全で安心できる街へ (暮らし・防犯・防災)**

(1) 暮らしを支える環境整備を推進する

- 住環境と商業・業務環境が調和・共存する土地利用のあり方についての検討
- 建物等のバリアフリー化の推進

- 民間活力の活用等による子育て世代や高齢者などのニーズに対応する環境づくり など
- (2) 街の安全を守る防犯対策を推進する

- 地域と連携した防犯カメラの設置や私道防犯灯等のLED化の促進 など

- (3) 地域一体となった避難・防災対策を推進する

- 災害時の帰宅困難者対策の推進
- 建物の不燃化・耐震化に向けた取組の推進など

### 施策3. ゆったりまち歩きが楽しめる街へ（交通ネットワーク）

- (1) 道路空間等の安全性を確保する

- 目切坂改修工事の推進
  - 中目黒駅前におけるバリアフリーに配慮した総合案内板の設置 など
- 山手通り—

- 中目黒駅高架下横断歩道の拡幅
- 自転車歩行者道の整備
- 景観に配慮した街路樹及び街路灯の整備 など

- (2) 人にやさしい交通環境の向上を図る

- 地域連携による看板や商品の道路へのはみ出し防止の取組 など

- (3) 自転車の駐輪や走行マナーの向上を図る

- 自転車等の放置禁止区域見直しの検討
- 街なかの空間を活用した、新たな駐輪スペースの設置促進 など

### 施策4. もっと居たくなる、また来たくなる街へ（活動・情報）

- (1) 街を満喫できる滞留・交流空間を創出する

- 中目黒駅周辺の混雑緩和に向けた、快適な滞留空間の整備と活用の検討
- 地域連携による公共・公益スペースを活用した滞留・交流空間創出の検討 など

- (2) 周辺地域との連携により、新たなネットワークを創る

- 目黒川や鉄道網などを活かした、周辺地域との連携イベント等の展開
- 実証実験による自転車シェアリング事業 など

- (3) 中目黒ならではの魅力を高める新たなコンテンツを創る

- アートによる各店舗の商品・サービスの付加価値向上 など

- (4) 多様な情報提供により、滞在時間の充実を図る

- 公衆無線LANの整備 など

- (5) 地区外に対し、中目黒の魅力を発信する

- なかめスタイルを活用した街づくり情報の発信 など

### 施策5. 新しい文化交流が生まれる街へ（文化・芸術）

- (1) 新しい文化・芸術を発信する

- 東京音楽大学との連携による多彩な人材・文化の交流促進 など

- (2) 意欲ある多様な事業者を支える

- 中目黒での事業展開にチャレンジしやすい仕組みづくり など

### 施策6. 創造的コミュニケーションが生まれる街へ（街づくり活動）

- (1) 地域の街づくり活動を活性化

- 町会・自治会、住区住民会議、商店会における街づくり活動への支援
- 多様な主体の特性を活かした街づくり活動の連携 など

- (2) 地域を支える街づくり組織のあり方を考える

- 中目黒駅周辺地区街づくり協議会の運営支援
- 街づくり活動の連携体制の強化
- 地域主体による街づくり組織のあり方や運営方法の検討